

内 容

学期	学習の内容	学習のねらい
1 学期	・大増中学校校歌 ・翼をください	・基本の発声を確認し、曲想を感じながら歌う。
	・リズム創作	・リズムの特徴を理解し、まとまりのあるリズムを創作する。
	・アルトリコーダー	・基本の奏法を復習し、曲を工夫して表現する。
	・フーガ ト短調	・曲想と音楽の構造の関わりについて理解する。 ・曲の良さを味わって聴く。
2 学期	・混声3部合唱	・パートの役割を理解し、全体の響きを聴きながら歌う。 ・曲にふさわしい歌唱表現を工夫する。
	・オペラ アイダから ・交響曲第5番 ハ短調	・曲想と音楽の構造の関わりを理解して聴く。 ・音楽の良さや美しさを味わって聴く。
3 学期	・歌舞伎 勧進帳 ・夏の思い出	・オペラとの違いを考えながら聴く。 ・音楽の特徴と背景となる歴史を理解して聴く。 ・曲想と歌詞との関わりを理解して歌う。
	・世界の諸民族音楽	・諸民族の様々な特徴から生まれる音楽の多様性について理解して聴く。
	・郷土の祭りや芸能	・音楽の特徴と背景となる歴史や文化について理解して聴く。 ・社会における音楽の意味や役割について考える。
	・心通う合唱	・曲想と音楽の構造、歌詞の内容との関わりを理解して創意工夫して歌う。

評 価

<評価の観点>

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

【主な評価の方法】

- (1) 定期テスト
- (2) 器楽実技テスト、歌唱実技テスト
- (3) 鑑賞プリントの記述内容やメモ
- (4) 自己評価シートの内容

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

・教科書 ・ファイル ・配布するプリント ・ワーク ・コーラスフェスティバル

<テスト提出物>

学期	テスト予定		提出物
1 学期	・交響曲第 5 番 ・アルトリコーダー	・アルトリコーダー実技テスト	その時に指定されたもの
2 学期	・オペラ ・夏の思い出 ・合唱	・歌唱実技テスト	その時に指定されたもの
3 学期	・諸民族音楽 ・日本芸能 ・まとめ	・歌唱実技テスト	その時に指定されたもの

※学習進捗状況や、学習理解度によって、範囲が変更する場合も考えられます。

<学習の進め方>

